



幡多中央地区の消防団が総合訓練

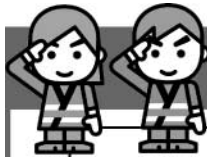
11月13日に、佐賀地域の土佐西南大規模公園東公園駐車場で、幡多中央地区消防連合会総合訓練が行われました。

この訓練は、黒潮町と四万十市の消防団が参加して行うもので、訓練では「ポンプ車の部」と「小型ポンプの部」に分かれて実践型放水訓練を行いました。いずれの部も水利からホースを2本延ばして放水し、火点を想定した目標を倒すまでのタイムを各分団が競うものです。

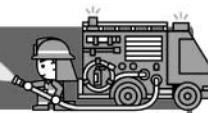
黒潮町消防団からは、「ポンプ車の部」に3分団、「小型ポンプの部」に9分団が参加し、「小型ポンプの部」で蜷川分団が優勝しました。なお、最終結果は下記のとおりです。

黒潮消防団全体の平均タイムは約50秒。水利からホースを延ばし、50m先の火点を倒すのに1分かかるらないというスピードは、日頃からの訓練のたまものです。

このように、普段からいざという時に備えて訓練を行っている消防団員の皆さんは、各地区防災のかなめといえる、頼もしい存在となっています。



幡多中央地区消防連合会総合訓練 最終結果



小型ポンプの部

(参加22チーム)

- 優勝 蜷川分団 (黒潮町)
- 2位 鞭分団 (黒潮町)
- 3位 中筋分団 (四万十市)

ポンプ車の部

(参加8チーム)

- 優勝 下田分団 (四万十市)
- 2位 佐賀分団 (黒潮町)
- 3位 入野分団 (黒潮町)

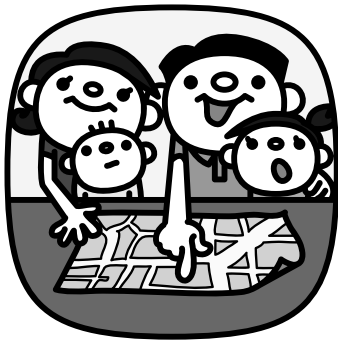
農業用ため池の 簡易被害想定図について

高知県農業振興部農業基盤課では、県内にある農業用ため池のうち、比較的規模が大きな貯水量(1000³m・堤高2m以上)のため池について、簡易被害想定図(簡易ハザードマップ)を作成しました。

今後発生が予想される南海地震に対する避難計画に役立てるため、町へ資料提供がありましたので、資料の公表を行います。

なお、閲覧場所は左記のとおりです。

◆簡易ハザードマップ閲覧場所
本庁 総務課 消防防災係



地域の防災サポーター養成講座 参加者募集のお知らせ

● 目的

今世紀前半の発生が予想されている南海地震対策として、一定の知識と技術を有する人材を育成することで、被害を軽減するとともに、被災後の地域の維持・継続に寄与することを目的とします。

● 受講対象者

定員30名 ※募集締め切り日 1月11日(水) まで
町内在住の方で、防災サポーターとして各地域で活動する人材育成の必要性に賛同し、全講座を受講可能な方。申し込みは左記まで電話にてご連絡をお願いします。

● 地域防災サポーターの認定

講座をすべて受講した方を「黒潮町地域防災サポーター」と認定し、認定証を交付するとともに、地域で活動する際に使用するユニホームを支給します。なお、全日程を受講できなかった方についても、別の日程や次年度以降などで同等の補講が終了すれば認定します。

— 講座日程 —

第1講座 座学

日時：1月15日(日) 9:30~12:00
会場：大方あかつき館
講師：高知地方気象台職員ほか
☆災害や防災の知識を学びます。起震車体験あり。



第2講座 救命講習

日時：1月28日(土)、1月29日(日) いずれも9:00~12:00
会場：黒潮消防署(28日)、黒潮町役場 本庁 保健福祉センター(29日)
講師：黒潮消防署員
☆救命に対する技術・知識を学びます。

第3講座 講話・実技

日時：2月12日(日) 10:00~15:00
会場：黒潮町役場 本庁 保健福祉センター
講師：野島断層保存館 米山正幸さん、高知県防災士会
☆災害時に各地域でみんなができる技術・知識を学びます。